

# 令和2年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(令和2年4月1日現在)

## 1 法人の概要

法人名	公益財団法人盛岡市文化振興事業団	所管課	文化国際課
所在地	〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス5階		
電話番号	(019) 621-5102	設立年月日	平成9年10月15日
代表者	理事長 三浦 宏	<input type="checkbox"/> 常勤 <input checked="" type="checkbox"/> 非常勤	<input type="checkbox"/> 市OB <input type="checkbox"/> 市現職 <input checked="" type="checkbox"/> その他
設立目的	盛岡市における文化の振興を図ることにより、市民の心豊かな生活の実現に資することを目的とする。		
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 音楽, 舞踊, 演劇, 美術その他の芸術文化に関する鑑賞事業</li> <li>② 文化, 歴史及び社会教育に関する教育普及事業</li> <li>③ 市民が行う文化活動の育成及び支援に関する事業</li> <li>④ 文化, 教育等に関する調査研究, 情報の収集及び提供事業</li> <li>⑤ 歴史, 芸術, 民俗等に関する資料収集, 調査研究, 保管, 展示等の事業</li> <li>⑥ 生涯学習, 社会教育の推進及び活動の支援に関する事業</li> <li>⑦ 文化及び社会教育関係施設等の管理運営事業</li> <li>⑧ その他事業団の目的を達成するために必要な事業</li> </ul>		

## 2 情報公開の状況

法人のホームページの有無	<input checked="" type="checkbox"/> ある (アドレス <a href="https://www.mfca.jp">https://www.mfca.jp</a> )
	<input type="checkbox"/> 作成中・作成計画あり (公開予定時期 令和 年 月) <input type="checkbox"/> 作成予定なし
法人ホームページでの情報の提供内容(作成中の法人においては提供予定内容)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業内容 <input checked="" type="checkbox"/> 財務状況 <input type="checkbox"/> 役員氏名 <input checked="" type="checkbox"/> その他(定款、設立趣意書等)
ホームページ以外での情報提供の方法	情報誌「ぽけっと」、事業チラシ

## 3 職員構成

(単位:人)

		常勤			非常勤	合計	
			うち市OB	うち市派遣			
役員	理事	1	1	0	8	9	
	監事	0	0	0	2	2	
	計	1	1	0	10	11	
職員	管理職	正職員	7	2	0	0	17
		臨時職員	10	—	—		
	一般職	正職員	8	0	0	0	68
		臨時職員	60	—	—		
	計	正職員	15	2	0	0	85
		臨時職員	70	—	—		
前年度と比較して職員数の増減		増	0	減	0	常勤職員の平均年齢	46.3 歳
常勤職員の給与体系		<input type="checkbox"/> 法人独自の給与体系 <input type="checkbox"/> 市の給与体系を準用 <input checked="" type="checkbox"/> その他(一部市の給与体系を準用)					

4 財政状況等

資本金 (基本財産)	100,000 千円	本市出資等額	100,000 千円	本市出資等割合	100.0 %
主な出資等者					/
① 盛岡市			(出資等割合	100 %)	
②			(出資等割合	%)	
③			(出資等割合	%)	
④			(出資等割合	%)	
⑤			(出資等割合	%)	
令和2年度における当市の財的関与の状況	補助金	109,810 千円	(収入全体の	11.6 %)	
	負担金・交付金	0 千円	(収入全体の	%)	
	委託料	0 千円	(収入全体の	%)	
	指定管理料	701,621 千円	(収入全体の	74.4 %)	
	貸付金	0 千円	(収入全体の	%)	
補助金内訳					
① 財団総務管理費			(令和2年度予算額	89,396 千円)	
② 芸術鑑賞事業費			(令和2年度予算額	12,493 千円)	
③ 文化会館活動事業費			(令和2年度予算額	6,528 千円)	
④ 情報誌発行事業			(令和2年度予算額	1,393 千円)	
負担金・交付金内訳					
①			(令和2年度予算額	千円)	
②			(令和2年度予算額	千円)	
委託料内訳					
①			(令和2年度予算額	千円)	
②			(令和2年度予算額	千円)	
指定管理料内訳					
① 市民文化ホール指定管理料			(令和2年度予算額	264,861 千円)	
② 盛岡劇場指定管理料			(令和2年度予算額	89,810 千円)	
③ 都南文化会館指定管理料			(令和2年度予算額	89,094 千円)	
④ 渋民文化会館指定管理料			(令和2年度予算額	56,323 千円)	
⑤ 先人記念館指定管理料			(令和2年度予算額	61,140 千円)	
⑥ 原敬記念館指定管理料			(令和2年度予算額	23,591 千円)	
⑦ 石川啄木記念館指定管理料			(令和2年度予算額	22,996 千円)	
⑧ 盛岡てがみ館指定管理料			(令和2年度予算額	21,847 千円)	
⑨ 河南公民館指定管理料			(令和2年度予算額	23,789 千円)	
⑩ 都南公民館指定管理料			(令和2年度予算額	25,320 千円)	
⑪ 渋民公民館指定管理料			(令和2年度予算額	22,850 千円)	
貸付目的	(貸付金がある場合記入)	利用料金対象施設		(利用料金制を採用している施設がある場合記入)	
		盛岡市民文化ホール・盛岡市都南文化会館・盛岡劇場・盛岡市渋民文化会館・盛岡市河南公民館・盛岡市都南公民館・盛岡市渋民公民館			
		利用料金収入(令和2年度予算額)		73,700 千円	
		法人の収入全体の		7.8 %	

5 指定管理者となっている公の施設(現在, 公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

施設の名称	盛岡市民文化ホール・盛岡市都南文化会館・盛岡劇場・盛岡市渋民文化会館・盛岡てがみ館・原敬記念館・盛岡市先人記念館・盛岡市河南公民館・盛岡市都南公民館・石川啄木記念館・盛岡市渋民公民館
-------	---

## 6 法人の経営内容の詳細

### (1) 取組目標

指標名	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度
①自主事業経費 (文化会館)	千円	計画	81,816	81,816	76,939
		実績	80,799	82,046	66,563
②指定管理施設 の利用料金	千円	計画	70,522	70,522	70,522
		実績	78,287	72,707	65,384
③施設管理費	千円	計画	691,413	691,413	691,413
		実績	765,473	777,003	768,425
④		計画			
		実績			

- ※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛込まれている目標等を記載してください。
- 2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。
- 3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

### (2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は、合算して記載すること。

(単位:千円, %, 人)

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
収支の状況	総収入	1,054,908	1,031,255	1,003,491
	当期収入(A)	948,332	928,918	928,643
	基本財産運用収入	10	10	10
	会費収入(入会金収入を含む)	1,084	1,230	1,578
	補助金等収入	111,187	103,937	103,561
	うち市からの補助金等(B)	110,855	99,107	100,345
	事業収入(C)	835,941	822,515	819,839
	うち自主事業収入	142,202	128,856	114,817
	うち市からの委託料(D)			
	うち市からの指定管理料(E)	693,739	693,659	705,022
	繰入金収入			
	市からの借入金			
	その他の収入	110	1,226	3,655
	前期繰越額	106,576	102,337	74,848
	総支出	952,571	956,407	929,608
	当期支出	952,571	956,407	929,608
人件費	299,249	291,278	285,366	
事業費(人件費除く)	640,308	654,137	630,598	
管理費(人件費除く)	3,046	3,532	3,376	
資産取得支出	8,321	7,460	9,564	
繰入金支出	0	0		
その他の支出	1,647	0	704	

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
収支の状況	当期収支差額	-4,239	-27,489	-965
	次期繰越収支差額	102,337	74,848	73,883
正味財産の状況	経常収益(F)	948,332	928,918	925,350
	経常費用	938,755	945,969	921,139
	当期経常増減額	9,577	-17,051	4,211
	経常外収益	0	0	0
	経常外損益	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
財産の状況	資産(G)	363,361	360,650	348,963
	うち固定資産	165,294	154,918	158,793
	うち流動資産(H)	198,067	205,732	190,170
	負債	118,293	133,210	118,015
	うち固定負債	24,600	21,570	20,928
	うち流動負債(I)	93,693	111,640	97,087
	正味財産(J)	245,069	227,441	230,948
	うち当期正味財産増減額	7,930	▲ 17,628	3,507
財務指標	流動比率(H/I)	211.3	184.2	195.8
	自己資本比率(J/G)	67.4	63.0	66.1
	職員一人当たり収益高(F/(K+L))	11,027.1	10,801.4	10,886.5
	当期収入に占める市補助金等の割合(B/A)	11.6	10.6	10.8
	事業収入に占める市委託料、指定管理料の割合((D+E)/C)	82.9	84.3	85.9
組織の状況	常勤役員数(K)	1	1	1
	うち本市OB	1	1	1
	うち本市派遣職員	0	0	0
	職員総数(L)	85	85	84
	うち常勤職員数	85	85	84
	うち本市OB	7	9	8
	うち本市派遣職員	0	0	0
	うち管理職員数	18	18	18
	常勤役員比率(常勤役員数/総役員数)	0.0	0.0	0
	管理職員比率	21.2	21.2	21.4
職員新規採用数	20	19	12	
うち常勤職員数	20	19	12	

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
事業指標	① 盛岡市民文化ホール利用人数	292,421	243,601	222,786
	② 盛岡劇場利用人数	55,572	52,897	48,762
	③ 都南文化会館利用人数	66,292	68,593	60,113
	④ 洪民文化会館利用人数	21,015	20,234	19,448
	⑤ 先人記念館利用人数	12,738	11,410	12,252
	⑥ 原敬記念館利用人数	7,258	8,623	7,438
	⑦ 石川啄木記念館利用人数	9,912	9,127	9,260
	⑧ 盛岡てがみ館利用人数	5,993	5,784	5,886
	⑨ 河南公民館利用人数	30,972	32,335	30,348
	⑩ 都南公民館利用人数	84,719	87,847	82,268
	⑪ 洪民公民館利用人数	22,061	21,671	18,389
本市の財政的関与等の状況	補助金額			
	① 財団総務管理費	90,684	78,693	78,406
	② 芸術鑑賞事業費	12,570	12,685	14,018
	③ 文化会館活動事業費等	8,548	6,433	6,528
	④ 情報誌発行業務	1,296	1,296	1,393
	負担金・交付金額			
	①			
	②			
	委託金額			
	①			
	②			
	上記のうち再委託額			
	上記業務の委託契約方法			
	指定管理料			
	① 盛岡市民文化ホール指定管理料	257,251	259,371	265,910
	② 盛岡劇場・河南公民館指定管理料	89,489	88,452	90,011
	③ 都南文化会館・都南公民館指定管理料	88,514	87,550	88,846
	④ 洪民文化会館・洪民公民館指定管理料	59,023	58,566	56,040
	⑤ 先人記念館指定管理料	60,259	60,642	61,478
	⑥ 原敬記念館指定管理料	23,340	23,550	23,574
	⑦ 石川啄木記念館指定管理料	22,321	22,578	22,786
	⑧ 盛岡てがみ館指定管理料	20,660	20,660	21,649
	⑨ 河南公民館指定管理料	28,212	28,165	26,378
⑩ 都南公民館指定管理料	19,123	19,132	25,614	
⑪ 洪民公民館指定管理料	24,998	24,994	22,737	
貸付金額				
損失補償額				
債務保証額				
令和元年度決算の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料費や光熱水費等の経費削減に努めたほか、利用者サービスの向上や、サービスの低下をまねかないよう、修繕等の公益目的事業を積極的に行いました。また、Windows7のサポート終了に伴い、サポートの終了したパソコンを更新しました。</li> <li>・文科省の受託事業や助成金を積極的に獲得し、外部資金の導入に努めた。</li> <li>・基本財産及び運用財産を適正に管理・運用し、健全な法人運営を行った。</li> </ul>				

7 所管課による財務状況についての点検評価結果

B	A:良好, B:概ね良好, C:改善を要する, D:大いに改善を要する
(コメント) 公益財団法人として基本財産及び運用財産の適正な管理, 運用に努め, 健全な法人運営を行っているため。	

※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄	
		はい	いいえ
1	平成30年度決算において黒字である。		○
2	令和元年度決算において黒字である。	○	
3	累積欠損金がある。		○
4	令和元年度決算において減価償却前黒字である。		
5	事業計画どおりの償却前赤字である。		
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。		
7	累積欠損金があるが, 対自己資本比率は50%未満である。		
8	累積欠損金があるが, 対自己資本比率は50%~100%である。		
9	累積欠損金があるが, 対自己資本比率は100%超である。		

※「累積欠損金」→「正味財産の部合計」